

附属未来共創センター
「学生プロジェクト」
募集要項

1. 目的

附属未来共創センター「学生プロジェクト」は、学生の自由で、独創的な発想に基づく学際性のある社会との共創的なイベント、活動に対して経費を援助して、その実現を支援することを目的とするものです。（研究費を給付するものではありません。）

2. 応募資格

人間科学部、人間科学研究科の学生であり、提案するプロジェクトが本学及び他から類似の経費の助成を受けていない者。2名以上で応募すること。

3. 活動経費

活動の必要に応じて5万円を上限として支援する。費目や予算により支出できない項目もあるので、採択後センターと十分に相談の上で実施すること。

4. 採択予定件数

1、2件程度/月

5. 応募書類

所定の申請書を提出して下さい。なお、学外者や一般に公開される内容（一般公開イベント、ウェブ上での公表など）を含む応募の場合は、世話役教員の署名を得て応募して下さい。

6. 経費

「旅費」、「謝金」、「参加保障費」、「物品費」、「印刷製本費」、「通信運搬費」の区分で予算計画に計上できます。（補足資料参照のこと）

7. 提出期限および提出先

【提出期限】 毎月第三金曜日 16:00 まで

【提出先】 附属未来共創センター mirai-kyoso@hus.osaka-u.ac.jp 担当：石塚、木村

8. 選考方法

申請書をもとに共創センターの事務局会議において事前審査を行い、共創センター運営委員会の承認を得て採択を決定します。なお、内容の修正、減額などを経て採択を行う場合があります。

9. 選考結果の通知

申請翌月第二金曜日の16:00までにメールで通知します。

10. 選考基準

- ・目的が明確であるか。
- ・活動テーマが、学際性のある、社会との共創的な内容となっているか。
- ・活動計画に具体性、実現性があるか。

11. 経費の執行について

経費は、採択日から使用できます。予算の執行はすべて共創センターの事務を通じて行います。その都度、事務担当者へ申し出てください。

ただし、原則、2月末までに活動を終了する必要があります。

12. 報告書

活動終了後に報告書を提出して頂きます。なお、報告書はHP等を通じ、広報活動に利用することがあります。

13. その他

共創センターにて活動の広報が必要な場合は、所定様式で申請が別途必要となります。

(補足資料)

■経費として認められるもの（一例）

- ・旅費（外部講師の旅費、プロジェクトに関わる打ち合わせ、視察等の旅費）
- ・謝金（外部講師への謝金）
- ・参加保障費（文字通訳費 等）
- ・物品費（文具、図書*1、DVD レンタル費 等）
- ・印刷製本費（チラシや資料、報告書等の印刷費 等）
- ・通信運搬費（郵便、モバイル Wi-Fi レンタル費 等）

■経費として認められないもの（一例）

- ・汎用性のある備品（IC レコーダー、カメラ等）
- ・手土産代
- ・飲食費*2

*1 図書は同じものを複数冊購入することは認められません。

*2 インスタントコーヒー、ティーバッグなど簡易なお茶は、共創センターから提供できます。

*判断がつかない場合は、事前に担当教員（木村・石塚）に相談してください。